

## 平成25年度 産業医研修予定表

熊本産業保健推進連絡事務所

	開催日時	会場	テーマ	手法	講師	申請単位
第1回	6月6日(木) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	労働者の健診データの解析法 ～疫学的考え方～	講義 質疑応答	熊本大学大学院 教授 加藤貴彦	専 門 2 単位
	健康診断の結果といった、人の集団データの取り扱いに関する解析方法について研修する。					
第2回	7月3日(水) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	産業中毒学～胆管がんの問題を 踏まえて有害化学物質の健康障 害を考える～	講義・討 議・質 疑 応 答	熊本大学大学院 教授 加藤貴彦	更 新 2 単位
	有機溶剤、重金属等の有害化学物質の健康障害について研修する。特に衛生管理者にとって必要な知識である。研修では、中毒学の基本的な考え方から、有毒化学物質の毒性について個別に説明する。(衛生管理者の皆さんも是非ご参加ください！)					
第3回	8月21日(水) 18時30分～20時30分	山鹿市生涯 学習センター「ひだま り」	日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した職場巡視ト レーニングの実践	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	実 地 2 単位
	熊本産業保健推進センターの研究事業として開発された職場巡視トレーニングプログラムにそって、日本産業衛生学会が作成した職場改善セミナー教材を用いて、職場巡視の効果的な実践方法について、グループワークの形式で学習する。					
第4回	8月27日(火) 14時～16時	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	日本産業衛生学会職場改善セ ミナー教材を活用した職場巡視ト レーニングの実践	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	実 地 2 単位
	熊本産業保健推進センターの研究事業として開発された職場巡視トレーニングプログラムにそって、日本産業衛生学会が作成した職場改善セミナー教材を用いて、職場巡視の効果的な実践方法について、グループワークの形式で学習する。					
第5回	8月29日(木) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	職場のメンタルヘルス対策「復 職 支 援 の 具 体 的 方 法」 ～復職可能の判断のつけ方～	講 義 演 習	カウンセリングオフィス KMJ メンタルアシスト代表 臨床心理士 松下弘子	専 門 2 単位
	休職後に労働者が復職可能となる条件は、職種や職務内容によって異なる。労働に耐え得る体力維持に必要な治療とリハビリ、作業能力を見極めるための試し出勤と評価などについて検討する。					
第6回	9月5日(木) 14時～16時	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	職場巡視のチェックポイント	講義 事例検討	熊本大学大学院 教授 加藤貴彦	専 門 2 単位
	産業医や衛生管理者が、職場巡視をする際のチェックポイントについて研修する。具体的な事例紹介も行う。					

第7回	9月13日(金) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	うつ病について	講義 質疑応答	弓削病院 診療部長 岡田 修治	更新 2単位
	治療について専門的な内容を含めて(「JPNDAうつ病啓発スライド」より)					
第8回	10月15日(火) 14時～16時	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	新しい参加型産業保健活動の形—ILO O作業改善プログラムWISEおよび WIND—を学ぼう	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 榑くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	専門 2単位
	労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。					
第9回	9月19日(木) 13時30分～16時30分	オムロン阿蘇(株)工場	安全衛生管理のための「安全衛生パト ロールの進め方」～実地研修～	実地研修 グループ 討議	衛生工学衛生管理者 一級ボイラー技士 石原 徳一 保健師 産業カウンセラー 産業看 護師 島村 佳子	実地 3単位
	効果的な「安全衛生パトロールの仕方と実施後の事後措置」について、実働工場に出向き実地で研修する。～オムロン阿蘇株式会社にお伺いして～					
第10回	10月30日(水) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	新しい参加型産業保健活動の形—ILO O作業改善プログラムWISEおよび WIND—を学ぼう	事例検討 グループ 討議	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 榑くまもと健康 支援センター顧問 上田 厚	専門 2単位
	労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、その実践モデルとしてILOが開発した参加型産業保健活動プログラム、WISEおよびWINDの概要と意義、実践事例について、グループワークの形式で学習する。					
第11回	12月6日(金) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進連絡 事務所 共用会議室	就業上の措置など様々な産業医 の意見について	講義 質疑応答	日本赤十字社 日赤健康管理センター 健康増進部長 野波 善郎	更新 2単位
	健康状態や医療機関からの情報、過重労働の実態などにに基づき、情報収集、意見提示、結果報告、連携などを学ぶ。					
第12回	1月17日(金) 18時30分～20時30分	やつしろハーモニー ホール	『感情コントロール』の理論と 実際	講義 実習	ヒューマンケア熊本代表 キャリアカウンセラー 臨床心理士 森川 泰寛	専門 2単位
	不安、恐怖、怒りなど、感情的な混乱をコントロールするのに役立つ心理学的方法や即効的な各種テクニックをご紹介します、その実践方法や効果を体験的に確認してもらいます。					

第13回	H26年 2月18日(火) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進 連絡事務所	職場の衛生活動を活性化するには ～復職支援における産業医 の役割～	講義 質疑応答	九州郵政健康管理センター 主任医長・産業医 古海 勝彦	更新 2単位
	メンタルヘルス不全労働者の職場復帰に際して、産業医や企業の役割は重要です。復職判断や支援制度について、事例をもとに考えます。 対象者：産業医・衛生管理者・人事労務担当者等					
第14回	2月25日(火) 18時30分～20時30分	熊本産業保健推進 連絡事務所	呼吸機能より算出して「肺年齢」 の活用方法	講義 質疑応答	熊本大学大学院 准教授 大森 久光	専門 2単位
	わが国の労働安全衛生分野における重点課題の一つとして、作業関連疾患の予防があげられる。その中でも呼吸器疾患、特に慢性閉塞性肺疾患（COPD）の啓発、予防のためのツールとして、呼吸機能より算出した「肺年齢」の活用方法を紹介します。					

◆ 平成25年度産業医研修予定表に記載している研修は、全て、**認定産業医の更新のための「生涯研修」**となります。



### 平成25年度産業医研修参加申込書

ふりがな			参加研修会 番号&日付	第 回 月 日	第 回 月 日
参加者氏名				第 回 月 日	第 回 月 日
病院名(診療科)	病院・医院 ( 科)				
病院等所在地	〒				
病院等電話			FAX番号		
連絡担当者名 (参加者と別の場合)					

◆ 申し込み先 (FAX) : 096-359-6506 熊本産業保健推進連絡事務所

◆ お問い合わせ (TEL) : 096-353-5480 同上